

第1号様式

(第1面)

事業活動地球温暖化対策計画書

(あて先) 川崎市長

郵便番号 210-0857  
 住 所 神奈川県川崎市川崎区白石町6番1号  
 氏 名 株式会社デイリートップ東日本 印  
 代表取締役社長 河合 光幸  
 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

川崎市地球温暖化対策の推進に関する条例第9条第1項(同条第4項において読み替えて準用する場合を含む。)の規定により、次のとおり提出します。

事業者の氏名 又は名称	(株) デイリートップ東日本		
主たる事務所又は 事業所の所在地	神奈川県川崎市川崎区白石町6番1号		
該当する事業者 の要	<input checked="" type="checkbox"/> 規則第4条第1号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第2号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第3号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第4号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 上記以外の事業者(任意提出事業者)		
主たる事業 の業種	大分類	E	製造業
	中分類	09	食料品製造業
主たる事業 の内容	豆腐・油揚げ製造業		
事業者の規模	<input checked="" type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量	1,704	k l
	<input type="checkbox"/> 自動車の台数		台
	<input type="checkbox"/> エネルギー起源の二酸化炭素 以外の温室効果ガスの排出の量		t -CO <sub>2</sub>
連絡先	担当部署	担 当 部 署 名	生産課
		所 在 地	神奈川県川崎市川崎区白石町6番1号
		電話番号	044-366-7461
		F A X 番号	044-329-1243
		メールアドレス	

※受付欄	※特記事項	※事業者番号	

(第2面)

計 画 期 間	平成22年度 ~ 平成24年度
温室効果ガスの排出の量の削減を図るための基本方針	別添指針様式第1号及び第3号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減に向けた組織体制	別添指針様式第1号及び第3号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減目標及び温室効果ガスの排出の量	別添指針様式第1号及び第3号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の内容に係る事項	省エネ推進委員会の活動により、全従業員への省エネ意識の注意喚起、生産予測の精度の向上などの対策を実施する。 ※詳細は、指針様式1号(第4、5面)のとおり
他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置に係る事項	なし
その他地球温暖化対策の推進への貢献に係る事項	なし
備 考	

- 備考 1 欄内にすべてを記載できない場合は、別紙により提出してください。
- 2 □のある欄は、該当する□内にレ印を記載してください。
- 3 計画書には、事業活動地球温暖化対策指針に定める資料を添付してください。
- 4 ※印の欄は記入しないでください。
- 5 氏名(法人にあっては、その代表者)を記載し、押印することに代えて、本人(法人にあっては、その代表者)が署名することができます。

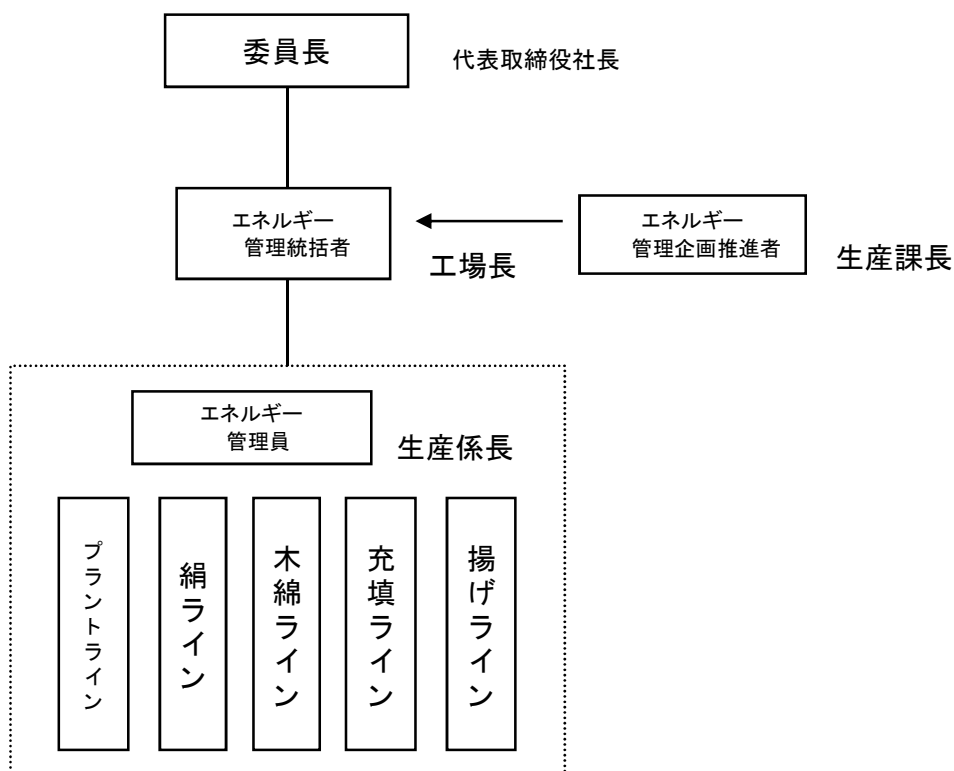
## 事業活動地球温暖化対策計画

### 1 温室効果ガスの排出の量の削減を図るための基本方針

自社生産活動を通じて直接・間接に排出する温室効果ガスの量を算定・把握し、その排出量の抑制対策を立案・実施・効果確認を行う。

### 2 温室効果ガスの排出の量の削減に向けた組織体制

〈省エネ推進委員会（温室効果ガス対策委員会）〉



## 3 温室効果ガスの排出の量の削減目標等 (第 1 号、第 2 号、第 4 号該当者等)

## (1) 温室効果ガスの排出の量の削減目標及び温室効果ガスの排出の量

## ア 基準排出量と目標排出量

基準年度	平成 2 1 年度	目標年度	平成 2 4 年度
基準排出量	(実) 3,393 (調) 3,190 t-CO <sub>2</sub>	目標排出量	(実) 3,183 t-CO <sub>2</sub>
削減率	(実) 6.2 %	削減量	(実) 210 t-CO <sub>2</sub>

## イ 基準排出量原単位等と目標排出量原単位等

原単位の活動量	単 位
基準年度の値	目標年度の値
削減率	%
延床面積、生産数量 以外の原単位を使用 した場合の理由	

## ウ 目標設定に関する考え方

<p>当社は、日配品の製造でリードタイムに制限があり、予測製造をしている為、予測の精度により大幅に製造量が増になる事がある。その為、予測精度を上げ、製造量を適正にし、製造に関わるエネルギーを削減する事により、削減目標達成に努力する。</p> <p>日別、週別、月別、年別、その他天候などを考慮した生産量を分析し、予測精度を上げる。数値としては、年平均 2 % 以上、3 年間で 6.2 % の削減を目標とする。</p>
---

## (2) 温室効果ガスの排出の量の削減目標 (全社目標)

--

5 温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の内容に係る事項

(1) 温室効果ガスの排出の量の削減のための措置の内容

<p>事業所等に係る温室効果ガスの排出の量の削減を達成するための具体的措置</p> <p>(第 1 号、第 2 号、第 4 号該当者等)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●日々の製造量予測の精度を上げる</li> <li>●日々の朝礼時に於ける、全従業員に対する省エネ意識の注意・喚起</li> <li>●生産終了後の管理者による場内点検巡回（目視による漏れ及び異音の確認）</li> <li>●冷暖房設備の ON・OFF 時間及び温度設定の随時見直し</li> <li>●省エネ掲示板を設け、対策目標の掲示</li> <li>●省エネ委員会の設置</li> <li>●エネルギー管理企画推進者中心に、排出量の把握、整理等を実施する</li> <li>●同上管理企画推進者中心で管理マニュアル等の作成を実施する</li> <li>●エネルギー管理員を中心に管理標準を作成</li> <li>●エネルギー管理員を中心に管理標準の改善等を実施</li> <li>●エネルギー管理員を中心に設備単位によるエネルギー管理等の徹底</li> <li>●エネルギー管理員を中心に定期的な保守、点検</li> <li>●エネルギー管理員を中心に点検、検査措置の記録、保存</li> <li>●生産数量の管理及び分析</li> <li>●温室効果ガスの排出量原単位の算出、管理</li> <li>●生産体制に応じたエネルギー使用状況の管理、分析、結果に基づく改善の検討</li> <li>●事務所内空調、運転・停止時間の管理</li> <li>●事務所内空調、夏場28度、冬場20度設定</li> <li>●事務所内空調、ロスナイの設置</li> <li>●生産工程に応じた自動制御</li> <li>●生産工程に応じた自動制御、ライン相互の連動制御</li> <li>●生産工程に応じた自動制御、インバーター等の周波数制御</li> <li>●ポンプ、ファン等メーカー及び自主点検</li> <li>●工場内、蛍光灯交換時、節電形に交換</li> <li>●工場内、照明の区画管理</li> <li>●事務機器の節電設定の活用</li> <li>●事務機器の保全管理は、メーカーで対応</li> </ul>
<p>自動車に係る温室効果ガスの排出の量の削減を達成するための具体的措置</p> <p>(第 3 号該当者等)</p>	

(2) 再生可能エネルギー源等の利用計画及び前年度末における利用実績

ア 再生可能エネルギー源等の利用に係る考え方

なし
----

イ 再生可能エネルギー源等の利用計画及び利用実績

設備等の種類	概要(規模、導入場所、性能等)	導入年度	備考

ウ 再生可能エネルギー源等の価値の保有計画及び保有実績

種 類	概要(規模、場所等)	保有年度	備考

(3) 基準年度の末日までに完了した主な対策内容

<p>●工場内一部照明に人感知センサーを設置した。又、事務所内に於いて特定箇所をプルスイッチ化して対応した。</p>
--

6 他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置に係る事項

なし

7 その他地球温暖化対策の推進への貢献に係る事項

なし

## 8 前年度の温室効果ガスの排出の量等の実績

## (1) 事業者単位

## ア 第1号、第2号、第4号該当者等

(実)	3,393	t-CO <sub>2</sub>
(調)	3,190	

## イ 第3号該当者等

(実)		t-CO <sub>2</sub>
(調)		

## (2) 事業所等单位 (第1号、第2号該当者等)

## ア 年間の原油換算エネルギー使用量が1,500kl以上の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
川崎工場	川崎市川崎区白石町6番1号	0993	豆腐・油揚げ製造業	3,393 t-CO <sub>2</sub>
				t-CO <sub>2</sub>
				t-CO <sub>2</sub>
				t-CO <sub>2</sub>

## イ 年間の原油換算エネルギー使用量が原油換算で500kl以上1,500kl未満の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
				t-CO <sub>2</sub>
				t-CO <sub>2</sub>
				t-CO <sub>2</sub>
				t-CO <sub>2</sub>

## ウ 年間の原油換算エネルギー使用量が原油換算で500kl未満の事業所の一覧

エネルギー使用量の規模	事業所数
400～500kl 未満	
300～400kl 未満	
200～300kl 未満	
100～200kl 未満	
100kl 未満	

## (3) 事業所等单位 (第4号該当者等)

## ア 物質ごとの年間の温室効果ガスの排出の量(二酸化炭素換算)が3,000t以上(二酸化炭素の場合はエネルギー使用に伴い排出したものを除く。)の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
				t-CO <sub>2</sub>
				t-CO <sub>2</sub>
				t-CO <sub>2</sub>
				t-CO <sub>2</sub>

## イ 物質ごとの年間の温室効果ガスの排出の量(二酸化炭素換算)が3,000t未満(二酸化炭素の場合はエネルギー使用に伴い排出したものを除く。)の事業所の数

事業所数	
------	--